

令和4年度

御殿場市印野財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

05御監第150号の4
令和5年8月21日

御殿場市長 勝又正美 様

御殿場市監査委員 榊原敏彦
御殿場市監査委員 勝間田博文

令和4年度御殿場市印野財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和4年度御殿場市印野財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和4年度御殿場市印野財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 令和4年度御殿場市印野財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

令和5年7月3日から8月18日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、収入率及び執行率は 99.95% ~ 99.99%の場合 99.9%としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,219,000,000	1,273,000,000	△ 54,000,000	△ 4.2
	補 正 予 算 額	212,000,000	94,700,000	117,300,000	123.9
	予 算 現 額	1,431,000,000	1,367,700,000	63,300,000	4.6
歳 入	調 定 額	1,457,437,281	1,389,501,095	67,936,186	4.9
	歳 入 決 算 額	1,457,437,281	1,389,501,095	67,936,186	4.9
	対 予 算 現 額 収 入 率	101.8	101.6	0.2	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	847,689,467	889,898,526	△ 42,209,059	△ 4.7
	執 行 率	59.2	65.1	△ 5.9	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	583,310,533	477,801,474	105,509,059	22.1
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	609,747,814	499,602,569	110,145,245	22.0
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	609,747,814	499,602,569	110,145,245	22.0
	単 年 度 収 支	110,145,245	169,805,161	△ 59,659,916	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,219,000千円で、補正予算額 212,000千円を加えた最終予算額は 1,431,000千円となり、前年度に比べ 63,300千円(4.6%)増加している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,457,437千円、歳出総額 847,689千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 609,748千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 609,748千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 110,145千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,457,437千円で、前年度に比べ 67,936千円(4.9%)増加している。
収入率は、予算現額に対し 101.8%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 878,267千円(構成比 60.3%)、繰越金 499,603千円(同 34.3%)である。

増加した主なものは、繰越金 169,805千円(51.5%)である。

減少した主なものは、財政調整基金繰入金 100,044千円(皆減)である。

- ① 繰越金が増加したのは、前年度繰越金が増加したためである。
- ② 政調整基金繰入金が減少したのは、財政調整基金の取り崩しを行わなかったためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 815,798千円で、歳入総額の 56.0%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 847,689千円で、前年度に比べ 42,209千円(4.7%)減少している。
執行率は 59.2%で、前年度に比べ 5.9ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 551,897千円(構成比 65.1%)、財産管理費 235,213千円(同 27.7%)である。

増加した主なものは、財産管理費 8,428千円(3.7%)である。

減少したものは、繰出金 52,727千円(8.7%)である。

- ① 財産管理費が増加した主な要因は、主伐木搬出・植栽等事業委託料が増加したためである。
- ② 繰出金が減少した主な要因は、教育部関係繰出金(西中学校 校舎改築事業)等の増加があったものの、市民部関係繰出金(印野地区スポーツ公園改修事業)及び都市建設部事業繰出金(東富士演習場周辺道路整備事業)等の減少が上回ったためである。

不用額は 583,311千円で、前年度に比べ 105,509千円(22.1%)増加している。

不用額の主なものは予備費 278,920千円、繰出金 167,961千円である。

なお、予備費を除く不用額は 304,391千円で、前年度に比べ 48,837千円(19.1%)増加している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係 計	551,897,249	604,623,899	△ 52,726,650	△ 8.7
人 件 費 関 係 計	21,950,760	21,676,143	274,617	1.3
選 挙 関 係 計	0	0	0	—
合 計	573,848,009	626,300,042	△ 52,452,033	△ 8.4

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画部関係	3,800千円
・総務部関係	7,368千円
・市民部関係	32,818千円
印野地区スポーツ公園遊具修繕事業	15,950千円
・健康福祉部関係	30,622千円
保育所費	25,000千円
・環境部関係	2,879千円
・産業スポーツ部関係	184,952千円
富士山交流センター指定管理運営事業	87,000千円
御胎内温泉健康センター指定管理運営事業	50,000千円
御胎内温泉健康センター蓄熱層更新修繕料	16,500千円
たくみの郷指定管理施設運営事業	10,000千円
・都市建設部関係	81,483千円
地域計画関連道路整備事業	70,936千円
・教育部関係	166,796千円
西中学校校舎改築事業	103,857千円
印野小学校管理費	10,000千円
印野地区プール屋根補修修繕事業	8,932千円
教育指導費	8,000千円
西中学校管理費	7,000千円
・危機管理課関係	3,843千円
・消防本部関係	1,820千円
・会計課関係	36千円
・印野簡易水道関係	35,479千円

(6) 予備費(議決予算額 278,920千円)は、本年度の執行はなかった。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	7,829,023.35	7,822,680.86	6,342.49	0.1
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は 7,829,023.35m²で、前年度に比べ 6,342.49m²(0.1%)増加している。
増減の内訳をみると、新たな土地取得により 6,342.49m²増加している。

(2) 山林

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)	
山 林	所 有 (m ²)	5,905,890.01	5,899,896.01	5,994.00	0.1
	分 収 (m ²)	340,966.00	340,966.00	0.00	—
	合 計 (m ²)	6,246,856.01	6,240,862.01	5,994.00	0.1
立木の推定蓄積量 (m ³)	118,287.11	121,093.18	△ 2,806.07	△ 2.3	

① 山林

山林の年度末総面積は 6,246,856.01m²で、前年度に比べ 5,994.00m²(1.0%)増加している。これは、先述の土地の増加によるものである。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 118,287.11m³で、前年度に比べ 2,806.07m³(2.3%)減少している。これは、立木の売払いによる減少である。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比較増減	増減率
株 券	2,946,000	2,946,000	0	—

有価証券の年度末現在高は 2,946千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比較増減	増減率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比較増減	増減率
物 品	11	11	0	—

物品は年度末現在 11品で、年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比較増減	増減率
財 政 調 整 基 金	982,761,357	982,555,439	205,918	0.0

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 982,761千円であり、前年度に比べ 206千円(0.0%)の増加となった。この内訳は、基金利子 206千円の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 財産収入	1,360,719,000	1,378,062,425	1,378,062,425
1 財産運用収入	1,322,793,000	1,325,735,639	1,325,735,639
1 財産貸付収入	1,317,904,000	1,319,027,122	1,319,027,122
2 利子及び配当金	4,889,000	6,708,517	6,708,517
2 財産売払収入	37,926,000	52,326,786	52,326,786
1 不動産売払収入	1,000	0	0
2 物品売払収入	1,000	1,050,000	1,050,000
3 生産物売払収入	37,924,000	51,276,786	51,276,786
2 寄附金	1,000	0	0
1 寄附金	1,000	0	0
1 一般寄附金	1,000	0	0
3 繰入金	10,000	0	0
1 基金繰入金	10,000	0	0
1 基金繰入金	10,000	0	0
4 繰越金	575,428,000	575,428,406	575,428,406
1 繰越金	575,428,000	575,428,406	575,428,406
1 繰越金	575,428,000	575,428,406	575,428,406
5 諸収入	15,842,000	18,883,268	18,883,268
1 預金利子	1,000	104	104
1 預金利子	1,000	104	104
2 雑入	15,841,000	18,883,164	18,883,164
1 損害補償料	7,764,000	8,421,145	8,421,145
2 育林事業補助金	7,297,000	9,561,453	9,561,453
3 雑入	780,000	900,566	900,566
合 計	1,952,000,000	1,972,374,099	1,972,374,099

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
69.8	101.3	100.0	0	0	17,343,425
67.2	100.2	100.0	0	0	2,942,639
66.9	100.1	100.0	0	0	1,123,122
0.3	137.2	100.0	0	0	1,819,517
2.6	138.0	100.0	0	0	14,400,786
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.0	—	100.0	0	0	1,049,000
2.6	135.2	100.0	0	0	13,352,786
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 10,000
—	—	—	0	0	△ 10,000
—	—	—	0	0	△ 10,000
29.2	100.0	100.0	0	0	406
29.2	100.0	100.0	0	0	406
29.2	100.0	100.0	0	0	406
1.0	119.2	100.0	0	0	3,041,268
0.0	10.4	100.0	0	0	△ 896
0.0	10.4	100.0	0	0	△ 896
1.0	119.2	100.0	0	0	3,042,164
0.4	108.5	100.0	0	0	657,145
0.5	131.0	100.0	0	0	2,264,453
0.1	115.5	100.0	0	0	120,566
100.0	101.0	100.0	0	0	20,374,099

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	40,261,000	38,869,510	2.7	96.5
1 議会費	40,261,000	38,869,510	2.7	96.5
1 議会費	40,261,000	38,869,510	2.7	96.5
2 総務費	327,013,000	275,877,354	19.3	84.4
1 総務管理費	36,324,000	32,632,243	2.3	89.8
1 一般管理費	36,324,000	32,632,243	2.3	89.8
2 財産管理費	290,689,000	243,245,111	17.0	83.7
1 財産管理費	290,689,000	243,245,111	17.0	83.7
3 諸支出金	1,366,876,000	1,118,228,453	78.0	81.8
1 繰出金	1,366,876,000	1,118,228,453	78.0	81.8
1 繰出金	1,366,876,000	1,118,228,453	78.0	81.8
4 予備費	217,850,000	0	—	—
1 予備費	217,850,000	0	—	—
1 予備費	217,850,000	0	—	—
合 計	1,952,000,000	1,432,975,317	100.0	73.4

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	1,391,490	1,391,490
0	1,391,490	1,391,490
0	1,391,490	1,391,490
0	51,135,646	51,135,646
0	3,691,757	3,691,757
0	3,691,757	3,691,757
0	47,443,889	47,443,889
0	47,443,889	47,443,889
0	248,647,547	248,647,547
0	248,647,547	248,647,547
0	248,647,547	248,647,547
0	217,850,000	217,850,000
0	217,850,000	217,850,000
0	217,850,000	217,850,000
0	519,024,683	519,024,683

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 財産収入	1,378,062,425	69.8	1,332,935,380	72.6	45,127,045	3.4
1 財産運用収入	1,325,735,639	67.2	1,319,188,274	71.9	6,547,365	0.5
1 財産貸付収入	1,319,027,122	66.9	1,312,794,376	71.5	6,232,746	0.5
2 利子及び配当金	6,708,517	0.3	6,393,898	0.4	314,619	4.9
2 財産売払収入	52,326,786	2.6	13,747,106	0.7	38,579,680	280.6
1 不動産売払収入	0	—	0	—	0	—
2 物品売払収入	1,050,000	0.0	0	—	1,050,000	皆増
3 生産物売払収入	51,276,786	2.6	13,747,106	0.7	37,529,680	273.0
2 寄附金	0	—	0	—	0	—
1 寄附金	0	—	0	—	0	—
1 一般寄附金	0	—	0	—	0	—
3 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
4 繰越金	575,428,406	29.2	461,420,063	25.1	114,008,343	24.7
1 繰越金	575,428,406	29.2	461,420,063	25.1	114,008,343	24.7
1 繰越金	575,428,406	29.2	461,420,063	25.1	114,008,343	24.7
5 諸収入	18,883,268	1.0	41,202,223	2.3	△ 22,318,955	△ 54.2
1 預金利子	104	0.0	104	0.0	0	—
1 預金利子	104	0.0	104	0.0	0	—
2 雑入	18,883,164	1.0	41,202,119	2.3	△ 22,318,955	△ 54.2
1 損害補償料	8,421,145	0.4	35,048,885	1.9	△ 26,627,740	△ 76.0
2 育林事業補助金	9,561,453	0.5	5,250,240	0.3	4,311,213	82.1
3 雑入	900,566	0.1	902,994	0.1	△ 2,428	△ 0.3
合 計	1,972,374,099	100.0	1,835,557,666	100.0	136,816,433	7.5

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 議会費	38,869,510	2.7	40,617,270	3.2	△ 1,747,760	△ 4.3
1 議会費	38,869,510	2.7	40,617,270	3.2	△ 1,747,760	△ 4.3
1 議会費	38,869,510	2.7	40,617,270	3.2	△ 1,747,760	△ 4.3
2 総務費	275,877,354	19.3	126,920,857	10.1	148,956,497	117.4
1 総務管理費	32,632,243	2.3	28,720,299	2.3	3,911,944	13.6
1 一般管理費	32,632,243	2.3	28,720,299	2.3	3,911,944	13.6
2 財産管理費	243,245,111	17.0	98,200,558	7.8	145,044,553	147.7
1 財産管理費	243,245,111	17.0	98,200,558	7.8	145,044,553	147.7
3 諸支出金	1,118,228,453	78.0	1,092,591,133	86.7	25,637,320	2.3
1 繰出金	1,118,228,453	78.0	1,092,591,133	86.7	25,637,320	2.3
1 繰出金	1,118,228,453	78.0	1,092,591,133	86.7	25,637,320	2.3
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	1,432,975,317	100.0	1,260,129,260	100.0	172,846,057	13.7